

岸和田地区更生保護

サポートセンター だより

事務所 〒596-0076 岸和田市野田町1丁目5番5号 岸和田市立福祉総合センター2階
TEL:072-438-6660 FAX:072-438-6650



岸和田地区更生保護団体の新たな羽ばたき

岸和田地区保護司会 会長 〆野 久壽喜

コロナウイルスの感染拡大がなかなか収まらず、皆様方の更生保護活動にも多大な影響を及ぼしている昨今ですが、皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか、さて、令和2年3月8日に岸和田地区更生保護サポートセンターが岸和田市立保健センターから以前お世話になった岸和田市立福祉総合センターに移転しました。

平成24年10月1日に岸和田市立福祉総合センターでスタートした岸和田地区サポートセンターがセンターの建て替えに伴って平成27年7月に岸和田市立保健センターへ移転しました。保健センターへの移転に当たっては、更生保護と福祉との連携の重要性を訴え、新福祉総合センターへの入居を強く要望しましたが、市当局のご理解を頂けず、入居は叶いませんでした。

移転した保健センターは、平日の日中しか活動ができないことや、駐車場が使用できないなど制約が多いため、保護観察対象者やその家族との面談、関係団体・関係機関との連携等に支障をきたし、サポートセンターとしての機能が十分に発揮できていない状況でした。

移転までの最近の流れをご報告させていただきます。令和元年9月18日自治振興課を池田相談役・〆野会長、金田・新田両副会長で訪問し、部長・課長に福祉総合センターの市民活動センター内の一部活用について相談しました。引き続き10月16日市長への要望書を池田相談役と〆野会長が大阪保護観察所の古川所長と面談し、その場で大阪保護観察所も連名で市長へ要望書を出す流れとなりました。10月18日福祉政策課へ再犯防止推進計画の大阪府での進捗状況を大阪保護観察所の西崎さんと大阪矯正管区の五

家さんと三役で説明に行きました。10月25日保護司会、更生保護女性会、協力雇用主会、大阪保護観察所の連名で市長に要望書を提出しました。内容は①更生保護サポートセンターが再犯防止と更生保護活動の拠点となるよう、福祉総合センターへの移転、②岸和田市においても、国、及び大阪府等の再犯防止推進計画を勘案し、早急に地方再犯防止推進計画の策定をお願いするとともに、計画策定に当たっては、更生保護団体の参画。その後、12月17日福祉政策課からの要望書の返事をいただきました。その内容は、①福祉総合センターに更生保護サポートセンターの設置。②地域再犯防止計画は令和4年策定の第5次地域福祉計画に内包する形で策定。又、計画策定に当たり更生保護団体の参画につきましては、現在の委員で策定していくこととなりますが、進捗状況などの管理をしていくうえで参加。それを受けて12月18日市長への表敬訪問となりました。以上の経過を踏まえて令和2年3月8日の福祉総合センターへのサポートセンター移転が実現しました。多くの方々のご理解・ご協力でなしたことを更生保護団体一同心から感謝しております。

結びに、今後は福祉総合センターを拠点として岸和田市の更生保護活動と福祉活動の連携に力を発揮し、第5次岸和田市地域福祉計画に再犯防止推進計画が内包されていくよう関係機関のご協力を得てメンバー全員で取り組んでまいります。





ご挨拶

岸和田地区保護司会の皆さま方には、日々、地域の犯罪予防や更生保護活動にご尽力をいただき、犯罪のない明るい安心できる社会の実現と本市のまちづくりに多大なご支援、ご協力を賜わり厚くお礼を申し上げます。

また、今日まで綿々として活動を支えてこられました歴代の会長をはじめ、保護司会の皆さま方のご熱意とご努力に深甚なる敬意を表します。さらに、今年の春からは、岸和田市立福祉総合センター内の新しい岸和田地区更生保護サポートセンターを拠点に、今後もご活躍されまことを期待しております。

さて近年、核家族化の進展や価値観の多様ななどの社会環境の変化に伴い、人間関係がますます希薄化しています。生活の基盤である家庭の中でさえ、暴力や虐待などの問題を抱えています。また、コミュニティ機能の低下による高齢者や子どもの虐待、青少年犯罪の増加や薬物問題等の報道も後を絶ちません。これらの犯罪

岸和田市長 永野 耕平

や非行をなくすためには、さらに取り締まりを強化して、過ちを犯した人を処罰することも必要なことですが、それ以上に、立ち直ろうと決意した人を受け入れる社会をつくっていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりをすることが、とても大切なことであると考えられます。

そのような中で、保護司会の皆さま方の社会奉仕の精神による地域に根ざした献身的な活動は、行政のみならず、市民からも大きな期待が寄せられております。

本市といたしましても、こころ豊かな地域社会の実現に力を注いでいるところです。保護司会の皆さま方におかれましては、素晴らしい伝統を受け継ぎ、明るい社会の創出のため、確かな歩みと地道なご活動をいただき、安全で安心して暮らせるまちづくりのため、より一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、岸和田地区保護司会の今後益々のご活躍をお願いいたしますとともに、皆さま方のご健勝とご多幸を祈念いたします。



ご挨拶

令和2年5月14日に、歴史と伝統のある岸和田市議会の議長に就任させていただきました河合馨でございます。

この度、岸和田地区更生保護サポートセンターが福祉総合センター内へご移転され、新たな拠点として開所されましたことを心からお祝い申し上げます。

また、貴センターの皆様におかれましては平素から犯罪予防や保護善導に献身的に取り組まれ、住みよいまちづくりのためにご尽力を賜っておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

現在の社会情勢は、長引く景気低迷と雇用不安にコロナ禍が相俟って、先行が不透明な状態

岸和田市議会 議長 河合 馨

が続いております。

このような状況は、犯罪を生みやすい環境をつくり出しますので、非行、犯罪増加の可能性の高まりに大変憂慮しているところでございます。

どうか皆様におかれましては、豊富な経験と見識で、市民生活の安全のため、より一層のご奮闘とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市議会といたしましても、犯罪の無い明るい社会づくりはもちろんのこと、次代を担う青少年の健全育成についても積極的に取り組んで参る所存です。

結びに、貴センターの今後益々のご発展と皆様の更なるご活躍を心からご祈念申し上げます。



岸和田地区更生保護サポートセンターの 移転・再出発に寄せて

大阪保護観察所長 鈴木 庄市

岸和田地区保護司会の皆様には、日頃から更生保護のために格別なるご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

冒頭から私事で恐縮ですが、大阪保護観察所には、これまで主席保護観察官及び次長として勤務していましたので、岸和田地区更生保護サポートセンターにはさまざまな思い出があります。当時の池田会長をはじめ保護司会の皆様方と開所に向けて知恵を絞り、汗を流し、また、開所式にもお招きいただいたことは今でも鮮明に覚えています。

ところで、更生保護サポートセンターは、保護司会が組織的に保護司の処遇活動を支援する場として、また、保護司会活動の拠点として、その機能を発揮することが期待されていますが、本年は新型コロナウイルス感染症が蔓延し、更生保護サポートセンターの運営にも大きな影響が出ています。特に、同感染症防止対策として、昨今では対人接触の際は一定の距離を保つことが求められる等、これまでの更生保護活動にお

いて重視されてきた対面による面接や多人数による会議や研修の在り方にも抜本的な見直しが求められているように感じます。

しかしながら、いかなる時代が到来しても、地域社会は人と人とのつながりが支えており、過ちを犯した人の立ち直りを支える地域のチカラも、地域の人々のつながりから生まれてくるものではないでしょうか。

最近では、感染症予防を念頭に置いた「新しい生活様式」の実践が求められ、更生保護サポートセンターの運営にも様々な感染症対策が必要になっていますが、どのように社会が変化しても、更生保護サポートセンターは人と人をつなぐ場として、また、保護司及び保護司会活動の拠点として、その機能を発揮し続けると確信しています。

大阪保護観察所といたしましても、岸和田地区保護司会の皆様とともに、地域の人々の心をつなぎ、安全・安心を体感できる社会の実現に向けて微力を捧げて参りますので、倍旧のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



ごあいさつ

岸和田市教育長 大下 達哉

岸和田地区保護司会の皆様には、社会奉仕の崇高な精神の下、日夜、更生保護活動等に尽力されておりますことに深く敬意を表する次第でございます。また、各校区の学校園にご協力いただき、岸和田市青少年問題協議会等の活動を通じて、子どもたちの健やかな成長を力強く支えていただいておりますことに、心からお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の事態は、市民お一人おひとりの社会・経済活動や家庭生活に深刻な影響を及ぼしております。社会全体が不安に見舞われているこの時期に

あって、貴保護司会の皆様、犯罪や非行の未然防止をはじめ、社会を守り、明るくする活動を進めていただいておりますことは、私たちに大きな安心をもたらすものであり、誠に心強いかぎりでございます。

今般、市立福祉総合センターにサポートセンターを移転されたと伺っております。ここを拠点に、貴保護司会がますますご発展されますことをお祈りいたしますとともに、岸和田の子どもたちが、安全・安心な環境の下で伸び伸びと成長し、輝いていけるよう、引き続きお力添えを賜りますようお願いを申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。



岸和田地区更生保護サポートセンターの 移転に際して

岸和田市社会福祉協議会 会長 根来 勝

岸和田地区保護司会のサポートセンターが、市立保健センターより、今年3月元の福祉総合センターに「岸和田地区更生保護サポートセンター」が移転されたことを心からお喜び申し上げます。

また、平素は社協の事業運営につきましては、多大なるご支援、ご協力を賜りまして、心より厚くお礼を申し上げます。次第で御座います。

さて、保護司の皆様方には、地域における日常のかつ、多様な犯罪予防活動を通じて、地域社会の浄化と安全性に貢献をなされておりますことに敬意と感謝を申し上げます。本当にご苦勞様で御座います。

私は、社会福祉協議会の会長として毎年恒例の岸和田地区更生保護団体新年の集いと、岸和田地区保護司候補者検討協議会の委員に委嘱を受け会議、催しに出席させて頂いておりますことを光榮に存じております。

サポートセンターの役割は保護司が主体で運営され、保護司の皆様への情報発信の場として、行政関係団体をつなぐ、大切な役割を担っております。私ども、社会福祉協議会と致しましても、共に連携し、充実したサポートセンター作りに寄与して参りたいと考えております。

末筆ながら貴団体の今後ますますのご発展と皆様方のご健康、ご多幸をご祈念を申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

更生保護サポートセンターの紹介

大阪保護観察所から専任された「企画調整保護司」が常駐し、地域住民からの犯罪・非行に関する相談や保護司の処遇活動などに取り組んでいます。

◇活動内容

- ・地域住民からの犯罪・非行に関する相談の窓口
- ・地域における関係機関・団体への情報の提供と連携
- ・保護観察処遇活動の支援・新任保護司に対する相談
- ・保護観察対象者やその家族との面談場所の提供
- ・その他更生保護に関する活動の実施

◇サポートセンターの主な利用団体

- ・岸和田地区更生保護女性会、岸和田地区協力雇用主会等

◇開所日時

月曜日から金曜日（祝日・祭日・祭礼・年末年始を除く）
午前10時から午後4時

◇更生保護サポートセンターのホームページ

岸和田市役所（福祉政策課）及び全国保護司連盟で情報等掲載



2019年度更生保護サポートセンター利用状況				70周年記念事業実行委員会	1回
保護司会	617人	三役・部長会議	1回	70周年記念事業運営会議	4回
更生保護女性会	32人	広報部会	4回	70周年記念事業式典委員会	1回
協力雇用主会	2人	企画調整保護司会議	7回	70周年記念事業記念誌委員会	1回
行政	57人	保護司候補者検討協議会	3回	泉佐野・田尻・阪南保護司会との情報交換会	1回
一般	152人	会計監査	1回	更生保護団体合同会議	4回
三役会議	14回	面接	6回	更生保護女性会役員会	1回
理事会	5回	作文コンテスト審査会	2回	連友会会議	4回
				きしわだ茶会	1回